

令和9年度 先行入学試験学生募集要項

国立障害者リハビリテーションセンター学院 児童指導員科

1 アドミッション・ポリシー

国立障害者リハビリテーションセンター学院では、我が国の障害者リハビリテーション分野における先駆的・指導的役割を担い得る専門職の養成を目指し、臨床のみならず研究・教育分野を先導できる人材を迎え入れています。

児童指導員科では、発達障害に関する高い専門的知識とコミュニケーション能力や創造性、マネジメント力を兼ね備えた福祉専門職を1年間で養成します。

当学科は、理論と実践を兼ね備えたいという強い意思と向上心があり、コミュニケーションや社会性に課題がある児(者)への支援として、共感的理解の上で様々なアイデアを持ち、自分自身の支援を振り返ることができる人材を広く求めます。

選考は、小論文試験と口述試験、面接試験を実施します。小論文試験では、課題文の理解、要約力、表現力等を評価します。口述試験では、時事問題や社会問題への論理的思考力と問題解決力などを評価します。面接試験では、児童指導員科を志す動機や意欲などを評価する個別面接と、コミュニケーション能力や創造性などを評価する集団面接を行います。

2 所在地 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地
国立障害者リハビリテーションセンター学院
電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611・2615

3 目的 医療・福祉・教育現場において、知的障害、発達障害のある児(者)の支援に携わる専門職の養成

4 募集人員 10名

5 修業年限 1年

6 卒業後の資格 児童指導員、児童福祉司、知的障害者福祉司及び社会福祉主事の任用資格を取得することができる。

7 教育科目

(1) 専門基礎分野 (434時間)

法学、社会学、心理学、教育学、社会福祉概論、地域福祉論、児童・家庭福祉論、老人福祉論、社会福祉行政論、福祉事務所運営論、社会保障論、公的扶助論、生活保護制度演習、医学概論、リハビリテーション概論、看護概論、乳幼児保健論、介護概論、生命倫理学、身体障害者福祉論、精神障害者保健福祉論、重症心身障害論、心理検査、面接技法、メンタルヘルス、接遇マナー

(2) 専門分野 (1,402時間)

発達障害医学、発達障害福祉史、知的障害者福祉論、発達障害者福祉論、ソーシャルワーク理論、児童発達支援論、生涯発達論、家族支援、就労支援、強度行動障害、性と支援、虐待、触法・非行、研究方法、支援技法、個別支援計画、コミュニケーション支援、スーパービジョン、カウンセリング、福祉機器、統計調査、アセスメント、多職種連携、創作活動、講読演習、事例研究、見学、実習、特別講義、特別研究
計1,836時間

8 応募資格

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第1項本文の規定により大学院に入学することができる者（令和9年3月に4年制大学を卒業見込みの者を含む）又は保育士資格を有する者（令和9年3月に資格取得見込みの者を含む）。

9 出願書類及び手続

以下の（1）から（6）を一括して所定の封筒に入れ、書留郵便で送付してください（一括送付以外は受け付けられません）。なお、入学願書及び受験票に貼付する写真は最近3ヵ月以内に撮影した同一のものに限ります。

- (1) 入学願書・履歴書（所定の用紙に自筆、楷書で記入。書式に印とあるが押印は不要。）
- (2) 受験票（所定の用紙に自筆、楷書で記入）
- (3) 卒業（見込）証明書（出身大学のもの）若しくは保育士登録証の写又は保育士登録証の交付を受ける見込の者であることを証明する書類
※ 3ヵ月以内に発行されたもの（保育士登録証の写を除く）。
※ 卒業後改姓した方は、戸籍抄本を必ず添付してください。
- (4) 最終学校（学校教育法に規定している学校）の成績証明書
※ 3ヵ月以内に発行されたもの。
- (5) 入学検定料（16,000円）の郵便振替払込受付証明書
 - ① 当学院指定の払込用紙を用い、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口から払い込んでください。
 - ② 受領印のあることを確認し、入学願書の裏面に貼付してください。
※ 現金・為替等での支払いは受け付けられません。
- (6) 受験票送付用封筒（所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記載し、460円分の切手を貼ってください。）

10 願書受付

- (1) 受付期間 令和8年5月26日（火）～令和8年6月23日（火）（当日消印有効）
- (2) 受験票は、願書受付期間が終了し、当方の事務処理を終えてから送付します。

※ 受験に際して、配慮を希望する方は、出願の際、本要項末尾記載の問合せ先まで連絡してください。

11 入学試験

- (1) 実施日時 令和8年7月24日（金）9時00分～17時00分（予定）
- (2) 試験科目 小論文 時間90分 配点 50点
口述試験 時間20分 配点 50点
面接 配点 100点
- (3) 試験場及び試験時間等の詳細については、受験票とともに別途通知しますので確認してください。

12 合格者発表

令和8年8月3日（月） 14時00分

※ 当学院ホームページ（<https://www.rehab.go.jp/College/japanese/>）に掲載するとともに、合格者には別途通知（入学手続等の関係書類同封）します。

13 学費

- (1) 授業料：年額312,000円（令和8年度実績）
- (2) その他の経費：教科書・教材費・実習費として約5万円。

14 出願書類等の請求

(1) 学院事務室で直接受け取る場合

平日(9:00~17:00(除く12:00~13:00))、学院事務室の窓口にてお渡しします。

(2) 郵送で請求する場合 (**令和8年6月12日(金) 到着分まで受付**)

封筒(長形3号 12.0cm×23.5cm等)の表面左下欄に「児童指導員科先行試験出願書類請求」と朱書きしたもの(裏には郵便番号、住所、氏名を明記してください)に、返信用封筒(角形2号 24cm×33.2cm)に「郵便番号、住所、氏名」を明記し、180円分の切手を貼付したもの、及び不備等があった場合に備え、連絡の取れる電話番号を記載した用紙(様式任意)を入れ、以下の請求先まで送付してください。

請求先：**〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地**
国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事

15 その他

(1) 出願書類と入学検定料は、いかなる理由があっても返却しません。

(2) 不正行為等の防止の観点から、試験会場における携帯電話等の通信機器を含む電子機器類の取り扱いについては、試験官の指示に従ってください。

(3) 今後の社会情勢等により、入学試験の日時や選抜方法等が変更になる可能性がありますので、当学院ホームページを随時確認ください。

16 問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事

電話 04(2995)3100 (内線)2611・2615

メールアドレス: ga_you@mhlw.go.jp